



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年8月9日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL <https://www.aquadevice.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務グループリーダー (氏名) 小出 寿 (TEL) 082-241-8674
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	239	△21.2	△28	—	△27	—	△20	—
2022年3月期第1四半期	303	△15.5	△4	—	△3	—	4	△46.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第1四半期	△10.68		—					
2022年3月期第1四半期	2.36		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,670	2,347	87.9
2022年3月期	2,866	2,447	85.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 2,347百万円 2022年3月期 2,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	43.00	43.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		0.00	—	43.00	43.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750	1.3	247	5.3	247	5.1	172	5.5	91.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	1,873,500株	2022年3月期	1,873,500株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	160株	2022年3月期	160株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	1,873,340株	2022年3月期1Q	1,873,340株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀が発表した6月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、円安による輸入コストの上昇、資源価格・原材料価格の高止まりや各種部品不足の長期化などが重荷となり、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、大企業製造業ではプラス9となり前回3月調査から5ポイントの悪化となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の受注は、449,874千円（前年同期比29.4%増）となりました。売上高につきましては、239,108千円（同21.2%減）となりました。営業損益は、人件費の減少などで販売費及び一般管理費が減少したものの、売上高の減少に伴う売上総利益の減少によって、28,113千円の営業損失（前年同期は営業損失4,550千円）となりました。経常損益は、営業損失の計上によって、27,756千円の経常損失（前年同期は経常損失3,536千円）となりました。この結果、当第1四半期累計期間の四半期純損益は、20,016千円の四半期純損失（前年同期は四半期純利益4,416千円）となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、電力関連企業からの受注が減少したものの、食品関連企業、機械・電子関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、206,165千円（前年同期比16.3%増）となりました。売上高につきましては、機械・電子関連企業への売上が増加したものの、食品関連企業、鉄・非鉄関連企業、電力関連企業への売上が減少したことなどにより、133,500千円（同5.0%減）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注が増加したことなどにより、79,652千円（前年同期比89.7%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したことなどにより、23,967千円（同37.8%減）となりました。

[部品・サービス]

受注は、電力関連企業、機械・電子関連企業からの受注が増加したことなどにより、164,057千円（前年同期比27.7%増）となりました。売上高につきましては、電力関連企業への売上が減少したことなどにより、81,640千円（同34.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して195,639千円減少し、2,670,697千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少138,459千円、受取手形及び売掛金の減少155,068千円、仕掛品の増加36,095千円、原材料及び貯蔵品の増加37,576千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して95,069千円減少し、323,564千円となりました。これは主に、買掛金の増加14,279千円、未払金の減少99,572千円、未払法人税等の減少21,269千円、賞与引当金の減少19,131千円、その他流動負債の増加27,242千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して100,570千円減少し、2,347,132千円となりました。これは主に、四半期純損失の計上20,016千円、剰余金の配当80,553千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月11日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,715,745	1,577,286
受取手形及び売掛金	321,549	166,480
商品及び製品	1,487	5,103
仕掛品	69,113	105,209
原材料及び貯蔵品	107,542	145,119
その他	1,216	4,635
貸倒引当金	△2,570	△1,331
流動資産合計	2,214,086	2,002,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	63,792	62,621
機械及び装置(純額)	99,316	98,311
工具、器具及び備品(純額)	10,381	12,054
土地	366,082	366,082
その他(純額)	549	1,104
有形固定資産合計	540,121	540,174
無形固定資産	1,982	10,079
投資その他の資産	110,146	117,940
固定資産合計	652,250	668,193
資産合計	2,866,337	2,670,697
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,414	57,694
未払金	144,185	44,613
未払法人税等	23,758	2,489
製品保証引当金	4,323	4,162
賞与引当金	38,250	19,119
その他	41,110	68,353
流動負債合計	295,043	196,432
固定負債		
退職給付引当金	67,112	68,986
役員退職慰労引当金	56,478	58,145
固定負債合計	123,590	127,132
負債合計	418,634	323,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	2,194,714	2,094,144
自己株式	△175	△175
株主資本合計	2,447,702	2,347,132
純資産合計	2,447,702	2,347,132
負債純資産合計	2,866,337	2,670,697

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	303,592	239,108
売上原価	191,648	155,176
売上総利益	111,943	83,932
販売費及び一般管理費	116,494	112,046
営業損失(△)	△4,550	△28,113
営業外収益		
受取配当金	80	80
作業くず売却益	1,334	714
雑収入	226	217
営業外収益合計	1,640	1,012
営業外費用		
売上債権売却損	171	80
固定資産除却損	149	574
廃棄物処理費用	296	—
雑損失	10	—
営業外費用合計	627	655
経常損失(△)	△3,536	△27,756
税引前四半期純損失(△)	△3,536	△27,756
法人税等	△7,953	△7,740
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,416	△20,016

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。